

● ガの仲間

スズメガ
の仲間

幼虫は典型的なイモムシ型で、腹部の先端に角のような突起(尾角)がある。成虫の胴体は大きく、翅は相対的に小さい。飛翔力が強く、ホバリングして花の蜜を吸う。



幼虫

ウンモンズズメ

スズメガ科 前翅長 30 ～ 37mm

食草：ケヤキ

幼虫の体表面は顆粒状。



幼虫

クチバスズメ

スズメガ科 前翅長 43 ～ 65mm

食草：クヌギ・コナラ

幼虫の体表面は顆粒状。



幼虫

モモズメ

スズメガ科 前翅長 33 ～ 43mm

食草：サクラ・ウメ・モモなど

幼虫の体表面は顆粒状。



幼虫

シモフリスズメ

スズメガ科 前翅長 50 ～ 59mm

食草：ゴマ・ネズミモチ・クサギ・キリ

志木で見られるスズメガではもっとも大型。



幼虫

オオスカシバ

スズメガ科 前翅長 23 ～ 32mm

食草：クチナシ

成虫は昼間活動し、翅は透明。



幼虫

エビガラスズメ

スズメガ科 前翅長 36 ～ 48mm

食草：サツマイモ・アサガオなど

成虫の腹部背面にエビのような模様。